

第84回基本計画部会 議事録

1 日 時 平成29年10月26日（木） 11:25～11:35

2 場 所 中央合同庁舎第2号館（総務省）7階 省議室

3 出席者

【委員】

西村 清彦（部会長）、北村 行伸（部会長代理）、川崎 茂、白波瀬 佐和子、
関根 敏隆、永瀬 伸子、中村 洋一、野呂 順一

【審議協力者】

内閣府経済社会総合研究所総務部長、総務省統計局統計調査部長、財務省大臣官房総合政策課調査統計官、文部科学省生涯学習政策局上席生涯学習官、厚生労働省政策統括官付参事官付統計企画調整室長、農林水産省大臣官房統計部統計企画管理官、経済産業省大臣官房審議官（調査統計グループ長）、国土交通省総合政策局情報政策本部長（大臣官房サイバーセキュリティ・情報化審議官）、日本銀行調査統計局参事役、東京都総務局統計部長

【事務局（総務省）】

横山大臣官房審議官

統計委員会担当室：山澤室長、肥後次長、上田次長

政策統括官（統計基準担当）：三宅政策統括官、阪本統計企画管理官、澤村統計審査官

4 議 事

（1）基本計画部会WGでの審議報告について

（2）その他

5 議事録

○西村部会長 それでは、時間になりましたので、ただ今から第84回基本計画部会を開催いたします。

本日は、河井委員、清原委員、西郷委員、嶋崎委員、宮川委員が御欠席です。

それでは、議事に入る前に、本日用意されている資料について、事務局から簡単に紹介してください。

○山澤総務省統計委員会担当室長 お手元の資料について確認させていただきます。

本日の議事、基本計画部会のワーキンググループ報告に関する資料がございます。なお、前回の基本計画部会において指名された各ワーキンググループの構成員名簿を参考1として付けてあります。

資料の説明は以上です。

○西村部会長 それでは、議事に入ります。9月に開催した本部会以降に審議していただきました共通基盤ワーキンググループの審議結果について、報告を北村座長からお願いいたします。

○北村委員 それではお配りの資料を御覧ください。共通基盤ワーキンググループ審議状況というものです。これは、9月の本部会以降、川崎委員や西郷委員にも御参加いただいて、2回、第8回と第9回を開催しております。その審議状況を報告させていただきます。

本ワーキンググループでは、多岐にわたる事項を審議しておりますので、本日は答申に向けた方向性がおおむね固まった事項を中心に報告させていただきます。まず、事業所母集団データベースの整備についてです。第8回ワーキンググループにおいて、前々回の部会における御意見を踏まえ審議した結果、次の事項を追加することにいたしました。

1つは、新たに実施するローリング調査については、平成32年度の年央までに全て事業所に関する初回の確認作業を完了すること。もう一つは、専従の役員、労働者等が存在しない法人に関する事業所母集団データベースの格納方法や提供について、平成30年度までに結論を得るということにいたしました。

関連いたしまして、統計基準の整備・表章区分の標準化の項目に、ローリング調査の結果等を踏まえつつ、平成35年度に改定予定の日本標準産業分類において専従の役員、労働者等が存在しない法人に関する整理に取り組むことを追加いたしました。

また、表章区分の標準化については、個々の統計の目的や精度の確保などの課題は残りますが、統計間の比較可能性向上は重要と考えまして、基幹統計を中心に標準的な表章区分のあり方を検討し、地域ブロックは平成30年度までに、年齢区分等は平成31年度以降、順次結論を得るということにいたしました。

また、民間委託された統計調査の品質確保の向上については、郵送による調査業務や、照会対応業務等、民間事業者が優れたノウハウを持つ業務について、積極的に民間事業者を活用するという文言を追加し、民間委託を進める理念を明確化いたしました。

以上が第8回のワーキンググループの概要です。

続きまして、第9回のワーキンググループにおきましては、行政記録情報等、及びビッグデータの活用を中心に審議いたしました。行政記録情報等の活用については、本基本計画でも取り組んでいる総務省の審査や、統計委員会における審議での確認を本文に記載するとともに、「第3 公的統計の整備に必要な事項」において全体の取組の方向性を、「第2 公的統計の整備に関する事項」において、個々の取組課題を記述する方針といたしました。

総務省が実施している実態調査において、法人番号の普及状況も把握するなどの充実を図るとともに、貿易統計をはじめとする業務統計について、利用者ニーズを踏まえ、提供情報の充実努めることといたしました。また、正確な景気動向把握や長期的な経済動向の分析に努めるため、所得に関する税情報を賃金動向等の把握のために、補完的な情報として活用を図ることを視野に、本格的に研究を開始すること。報告者の同意を得た行政記録情報の転用や、企業内の既存データの提供を求める事例等を把握し、横展開を図るとと

もに、把握した課題を統計委員会において報告者、作成者、双方の見解も踏まえつつ、個別に解決を図ることなどの取組を推進することで、おおむね合意を得ました。

また、この行政記録情報の活用に当たりましては、法的な制約や電子化の状況など、状況が多様でありますので、個別具体的な研究、あるいは検討が必要という意見が出ました。また、業務統計の提供情報充実や、報告者の同意を得た行政記録情報の転用に当たっては、当該報告者の個別情報の取扱いにも留意が必要ではないか。あるいは、所得に関する税情報に加え、雇用保険等の情報活用も検討する余地があるのではないかなどの御意見も出ました。これまでに整理した部分を微修正するなどの対応が必要と考えております。

続きまして、ビッグデータ等の活用についてです。ビッグデータを用いた新たな景気動向の把握のためのPOSデータや物流データを活用した研究を進めること、ビッグデータを活用して、既存統計で把握できない経済活動の把握に努めるとともに、各府省における取組状況や企業等からのデータ提供のあり方、データの品質確保等について、統計委員会を中心に情報共有を図るなど、基本方針に定められた方向性の推進を図るということを確認すると。また、先行事例、あるいは優先度の高いデータ等を選定して、利活用上の各種課題を解決するための会議を開催し、各府省と地方公共団体、民間等におけるデータ等の相互利活用の推進に向けた具体的な取組を進めることなどについて、おおむね合意を得ました。

ビッグデータの推進に必要な人材については、次に報告いたします統計リテラシーの向上において、一体的に整理することにいたしました。

一方、委員から民間等企業がデータを提供する場合、データの保護方法や利用のされ方などによっては、企業戦略に触れる部分もあるので、誤解が生じないように、そういった点に留意するべきであるという意見がありまして、それに応じて微修正することといたしました。

また、統計リテラシーの向上につきましては、高等教育機関と連携協力し、大学生や社会人向けの講義等を充実するなど、その質、量の拡大を図るとともに、専門職大学院等に講師を派遣すること。それから、学習指導要領の改訂を踏まえた無料学習サイト、教材等の開発、教員向けコンテンツの提供など、これまでの取組の充実を図るとともに、地方公共団体との連携を強化し、教員向けのセミナーや出前授業に関する成功事例の横展開を行うこと。小中高校等の段階別に統計調査の必要性や法的位置付け、個人情報保護の状況、統計調査員の役割等を説明した教材を作成、提供すること。あるいは、統計教育や学生調査員任用に取り組んでいる大学と都道府県との連携を図ることなどについて、合意を得ました。

また、統計に共通する課題の研究、各府省庁等への支援については、各府省庁が調査研究を行うに当たり、統計委員会に支援、または助言を求めることができる取組を早期に開始する。統計研究研修所において、各府省及び地方公共団体からの依頼を受け、統計技術の研究や必要な支援を引き続き行う。ビッグデータの活用を推進するために、統計研究研修所において、ビッグデータの特性把握や偏り是正等の、ビッグデータ利用に関する高度な統計技術の研究開発や、ビッグデータの活用に関する研修を実施すること。

さらに調査員調査により行った統計調査の結果と、モニター調査等の結果を結合して、推計する研究を推進することなどの取組について、合意を得ました。

さらに、品質管理の推進等のうち、品質保証活動の推進と災害発生時等の備えについては、現行基本計画の取組状況を踏まえ、各府省における取組の強化を求めることで、合意を得ました。

以上が、2回のワーキンググループにおいて、おおむね答申の方向性が固まってきた事項です。ワーキンググループでは、ただ今御報告した事例のほかに、国・地方間の人事交流、統計棚卸についても審議いたしました。これは更に検討が必要ということで、再審議するという事にいたしました。

ただ、ワーキンググループでは次回、11月2日のワーキンググループであらかた審議を終えて、11月16日に最終取りまとめをしたいと考えております。

以上です。

○西村部会長 ありがとうございます。

それでは、ただ今の報告について、御質問があれば、お願いいたします。

共通基盤ワーキンググループは課題が多くて大変だというのは、非常によく分かります。そうなのですが、非常に重要な点がたくさんありますが、何か特段の御質問等、ございますか。

それでは、引き続きよろしくお願いいたします。

本日用意された議事が終了いたしましたので、本日の部会はこのあたりまでとさせていただきます。

最後に、次回の部会の日程について、事務局から連絡をお願いします。

○山澤総務省統計委員会担当室長 次回の基本計画部会は、11月21日、火曜日、午前に開催します。具体的な時間、場所も含め、詳細につきましては別途連絡いたします。

○西村部会長 それでは、以上をもちまして、本日の基本計画部会を終了いたします。ありがとうございます。